文型から学ぶ日本手話・手話通訳（1）

講　座　概　要

公開講座「日本手話の文法(1)(2)」を終えた方を対象に、中上級レベルのさまざまな表現文型を取り上げ、日本語と日本手話の表現を対比させながら学べる講義です。形のよく似た類型表現、意味の似た類義表現についても、豊富な例文の中から学べる動画解説を視聴したあと、確認問題に取り組みます。
受講期間は3ヶ月ありますので、ご自身のお仕事等の都合に合わせて学習に取り組んでいただけます。中上級の手話を学習中の方、手話通訳者を目指す方、現役手話通訳者で日本手話の通訳技術を高めたい方、手話教師、聴覚障害児・者の教育及び支援に関わる方にお勧めの講義です。学生は無料となります。
※動画は手話で解説し、音声と字幕がついています。

実施責任者：共同教育学部 特別支援教育講座 教授 金澤貴之

日程	講義内容	講師
3月3日(月)～11月28日(金) 随時受付 eラーニングシステム登録後 3ヶ月間受講可能	「AあげくB」「AあまりB」など、10の表現文型と、それらの類型表現、類義表現を取り上げます。 ※動画解説の視聴時間は約1.5時間、確認問題への取り組みと回答・解説の確認に約2時間を要します。	共同教育学部 特別支援教育講座 准教授・中野聡子 共同教育学部 特別支援教育講座 助教・下島恭子